

奥村あきこ レポート



ブログもご覧ください 『奥村あきこ』 で検索！

奥村あきこ事務所 中央区月島3-23-5
電話 3531-7136
区議団控室 電話 3546-5575
中央地区委員会 電話 3551-6820

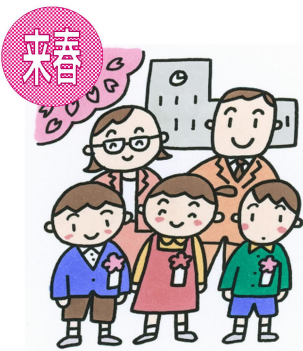
やっと！要求実現 中央区でも「入学準備金」3月支給へ

教育は子どもの権利であり、家庭の経済力に関わらず、すべての子どもに豊かに保障される必要があります。

就学援助制度は経済的な困難をかかえる子どもに義務教育を保障するための制度で、中央区でも小学生10%、中学生で24%が利用（19年度）しています。

新入生には「入学準備金」が支給されますが、中央区ではその支給時期が、入学後の6月頃で、実際に必要な時に間に合っていないません。

日本共産党中央区議団は、入学準備に間に合うよう前倒し支給を繰り返し求めてきましたが、ようやく中央区でも「入学前に」支給されることが決まり、金額



も引き上げられることになりました。9月20日から始まる区議会第三回定例会で実施のための補正予算が組まれる予定です。

これまでの主なやりとり

○16年9月 本会議

志村「お金を借りて入学準備をしている人もいる。入学前支給の実施を」

教育長「さまざまな課題があり、直ちに実施することは困難」

○17年2月 区民文教委員会

志村「実施している区が広がっている。中央区でも早期実施を」

学務課長「研究していきたい」

○17年9月 本会議

加藤「文科省の通知も出ている。早期実施を」

教育長「所得確認のシステムを変更する必要がある」


○17年10月 決算特別委員会

おぐり「いつまでに実施をめざ

【就学援助制度】
生活保護世帯への教育費補助に準じて、収入基準を1.2倍まで広げ、学用品、修学旅行費、学校給食費などを支給する制度。

【入学準備金】※19年3月～（予定）
中央区では、新入学児童・生徒の学用品費用のほかに、標準服相当額（小/2万円、中学/5万円）を上乗せして支給。

小学校入学時	約6万7千円
中学校	約10万4千円



すのか？」

学務課長「所得判定のあり方を整理した上で結論を出したい」

○17年3月 特別委員会

奥村「最短の実施ならいつに？」
学務課長「18年度中に通知を発送し、19年度入学に間に合うスケジュールになる」

○18年6月 本会議

志村「実施に向けた進捗状況は？」
教育長「9月に新システムに移行。年度内支給に向けて準備中」

通学も楽じゃない！ 腰痛に悩む子も…

重いランドセル、中央区でも検討へ

重いランドセルを背負い続けることによる子どもの体への影響がクローズアップされています。

増える中身、体への負担大

重くなった原因の一つは、「脱ゆとり教育」で、10年前に比べ、教科書のページ数が34%増えたこと、それに伴いランドセルの大型化も進んだことがあげられています。

大正大学の白土健教授によると、都内の民間学童に通っている1〜3年生の20人のランドセルの重さを調べたところ、平均の重さは7・7キログラム、最高で9・7キログラムでした。

文科省の統計では小学校1年生の平均体重は21キログラムですが、米小児学会は「バックパックの重さは体重の10〜20%を決して超えないこと」としており、米小児学会の基準を当てはめると、2〜4キログラムを超えない重さが好ましいということになります。

日本赤十字社医療センター整形外科センター長で脊椎外科が専門の久野木順一さんによると、バックパックの重さと腰椎への影響をMRIで調べた調査では、椎間板が圧迫され隙間が狭くなる影響が出ることで、前傾姿勢をとることから猫背気味になることが確認され、腰痛などの痛みも、バックの重さに比例して悪化していました。

うちの子も重かった！

私の双子の娘（小学1年生）のランドセルも調べてみると、体重が軽い17キログラムの方の子は、ランドセルと学童バックを合わせて平均約4キログラム。体重の約4分の1にあたる荷物を背負っていることになり、大人であれば60キログラムの体重で15キログラムを背負っているのと同じです。月・金曜日などはもっと荷物も多く、今後は教科書も増えていくことを考えると、やはり体への負担は大きいといえます。



6月に委員会で質問 その後、文科省から通達も



6月15日の「子ども子育て・高齢者対策特別委員会」で、宿題で使わない分は教室に置いて帰る「置き勉」を認めるなど、荷物を軽量化するよう区に求めた際、区から「今後、タブレット

ト化もすすんでいくし、検討委員会でも検討する」との答弁がありました。

その後、9月6日には、文科省が全国の教育委員会に対し、重量などに配慮するよう求める通知を出しました。子どもの発育状況や通学環境に合わせ、必要に応じ適切な配慮を求める内容となっています。

9月13日の同委員会で再度、確認したところ「中央区でも、軽量化をすすめていく」旨の答弁がありました。